第十七講　格助詞(2)／終助詞

★「して」の重要な3つの訳

① 手段（＝〜　　　　）

（例）筆**して**書く。

② 共同（＝〜　　　　）

（例）友とする人、ひとりふたり**して**行きけり。

③ 使役の対象（＝〜　　　　）

（例）人**して**、惟光召させて…

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問一　次の傍線部の文法的意味として最も適当なものを、後の中からそれぞれ選べ。

①　御使ひして申させ給ふ。

②　長き爪して眼をつかみつぶさむ。

③　むつまじき四五人ばかりして、まだ暁におはす。

ア　手段　　イ　共同　　ウ　使役の対象

①＝　　②＝　　③＝

★「より」の重要な３つの訳

①　経由（＝～　　）

起点（＝～から）で訳せた時、注意！

（例）　木（こ）の間**より**洩り来る月の影

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

② 即時（＝〜　　　・〜　　　）

「　　形」＋より→「即時」から考える。

(例) 名を聞く**より**、やがて面影は推しはからるる心地するを…。

③ 手段・方法（＝〜　　　）

「　　手段・　　手段」が多い。

※「かちより【　　より】」（＝徒歩　　）

(例) ただ一人、かち**より**、詣でけり。

問二 「『切り殺さるるか』と思ふより、手足もなえてはふはふ逃げて…」の傍線部の現代語訳として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　思い始めると　　イ　思ったとたんに　　ウ　思うどころではなく　　エ　思いに増して

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★「にて」の用法

①場所
②時刻・年齢
③手段・方法
④原因・理由
⑤材料
⑥**資格・状態（～として・～で）**

（例）ただ人**にて**おほやけの御後ろ見をするなむ、行くさきも頼もしげなること…

★「にて」の識別

体言／連体形 ＋にて

＝「～であって」→断定「なり」㊊＋接続助詞「て」

＝「~~～であって~~」→格助詞「にて」

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

終助詞

【　　　　】**ばや・てしがな・にしがな**／**なむ**／もが・**もがな**・がな
【　　　　】**かし**
【　　　　】**そ・な**
【　　　　】**かも・かな**・か・も・な・は・**や**

★「願望」

〈　　　　願望〉＝～たい

「　　　　形」＋**ばや**

（例）ちと承ら**ばや**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

「形」＋｛てしがな／にしがな｝

（例）かぐや姫を得**てしがな**、見**てしがな**。

〈願望（＝**あつらえ**）〉＝～てほしい

「形」＋**なむ**

（例）雨も降ら**なむ**。

〈**状態願望**〉＝～があればなあ・～がいればなあ・～であればなあ

種々の語＋｛もが／**もがな**／がな｝

（例）心あらん友**もがな**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問三　「はぎ取らばや」の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　はぎ取ってやろう　　イ　はぎ取りたいものだ
ウ　はぎ取れるだろうか　　エ　はぎ取れるはずがない

問四　次の傍線部の解釈として最も適当なものを、後の中から選べ。

すみぞめのくらまの山に入る人はたどるたどるも<u>かへり来ななむ</u>

ア　どうにかして帰ってこられないものでしょうか
イ　帰ってこないのが無性に悲しいのです
ウ　どうして帰ってこないのでしょうか
エ　ぜひ帰ってきてほしいのです
オ　なんとかして帰ってきなさい

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　次の傍線部の現代語訳として最も適当なものを、後の中から選べ。

「大納言殿に知らせたてまつらばや」と言ひかくれば…

ア　お知らせしたい
イ　お知らせしたら
ウ　知っていただきたい
エ　知らせて差し上げてよ
オ　知らせなさったとしたら

問六　「この人の御ために残しおく魂もがな。」の傍線部の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　魂を留め置いてもなあ
イ　魂を留め置けたらなあ
ウ　魂を留め置いてやろうかなあ
エ　魂を留め置けるはずもないよなあ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★「念押し」＝「　　・　　」

※「**ぞかし**」（＝～だよ・～だね）の形で多く用いる。

（例）

いま一度起こせ**かし**。

なかりし**ぞかし**。

問七　「別なるぞかし」の傍線部の意味は何ですか。最も適当なものを次の中から選べ。

ア　同意　　イ　疑問　　ウ　念押し　　エ　反語　　オ　伝聞

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

★**「禁止」**＝〜するな

※「　　」〜**そ**（＝〜してくれるな）

（例）な起こし**そ**。

問八「もの知らぬこと[x]のたまひ[y]」が禁止を意味するように、[x]と[y]に適切なひらがなを一字ずつ書け。

x＝

y＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十七講

①「返りごとは、おとなしき人して書かせてあり」の傍線部の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　手段（～で）
イ　共同（～と共に）
ウ　使役の対象（～に命じて）
エ　即時（～がすぐに）

②「徒歩よりまうでけり。」の傍線部と同じ用法のものを次の中から選べ。

ア　神代より　吉野の宮に　あり通ひ
イ　つぎねふ　山城路を　人夫の　馬より行くに
ウ　我よりも　貧しき人の　父母は　飢ゑ寒ゆらむ
エ　家づとに　貝を拾ふと　沖辺より　寄せ来る波に　衣手ぬれぬ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

③　次の傍線部の解釈として最も適当なものを、後の中から選べ。

「妾（わらは）が兄弟どもを集めて搦（から）めばや」とぞ申しける。

ア　捕らえたいものです
イ　捕らえられるものではありません
ウ　捕らえられないことがあります
エ　捕らえてほしいものです
オ　捕らえることはできませんか

④　「いつしか梅咲かなむ」の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　早く梅の花が咲いてほしい
イ　いつになったら梅の花が咲くのだろうか
ウ　いつかはきっと梅の花が咲くだろう
エ　梅の花は毎年咲くに違いない

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑤「ひとことなおとし［A］」の空欄Aには、禁止の意味を表す終助詞が入る。最も適切なものを次の中から選べ。

ア　ばや　　イ　そ　　ウ　なむ
エ　かし　　オ　ぞ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十七講　模範解答

問一　①ウ　②ア　③イ
問二　イ
問三　イ
問四　エ
問五　ア
問六　イ
問七　ウ
問八　x な　y そ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第十七講　模範解答・解説

〔解説〕

①　選択肢の中で、格助詞「して」の意味はア、イ、ウのどれかである。「書かせて」の「せ」が使役であることから、「返事は、おとなしき〔＝思慮分別のある〕人に命じて書かせた」と考えられるので、ウが正解。

②　設問は「徒歩(かち)より」（＝徒歩で）なので手段の用法。選択肢から交通手段を探すとイのみ。よって、正解はイ。

③　「搦む」は下二段活用なので、「搦め」は未然形か連用形と考えられる。「ばや」は、連用形に接続する「ばや」はないので、未然形接続で、文末にあることから自己願望の終助詞。「～たい」という解釈ができているアが正解。

④　カ行四段活用「咲く」の未然形＋「なむ」＝他者願望の終助詞。よって、正解はア。

⑤　禁止の終助詞は「な」か「そ」。選択肢に「な」がなく、設問文を確認すると、「な～［A］」と「な」と一緒に用いているので「そ」と考えられる。よって、正解はイ。

〔解答〕

①　ウ　②　イ　③　ア　④　ア　⑤　イ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。